

## ⑤ 支援機関広域連携モデル

中国地方5県の産業支援機関が連携して、ビジネスプラン発表会参加者の募集、発表、フォローのサイクルを2回実施することで産学官金等のネットワークの活性化、イノベーションを創出する基盤の強化を図ります。

ビジネスプラン発表会は、全国で活躍する大手金融機関やベンチャーキャピタル等の金融関係者、又は支援機関に限定して、普段の発表会では話すことのできないコアな部分に至るまで発表していただくものとします。

当モデルで連携した機関は以下の通りです。

- ・公益財団法人岡山県産業振興財団 (<http://www.optic.or.jp/>)
- ・公益財団法人鳥取県産業振興機構 (<http://www.toriton.or.jp/>)
- ・公益財団法人しまね産業振興財団 (<http://www.joho-shimane.or.jp/>)
- ・公益財団法人ひろしま産業振興機構 (<http://www.hiwave.or.jp/index.html>)
- ・公益財団法人やまぐち産業振興財団 (<http://www.ymg-ssz.jp/cms/>)

## 広域連携モデル事業の連携機関

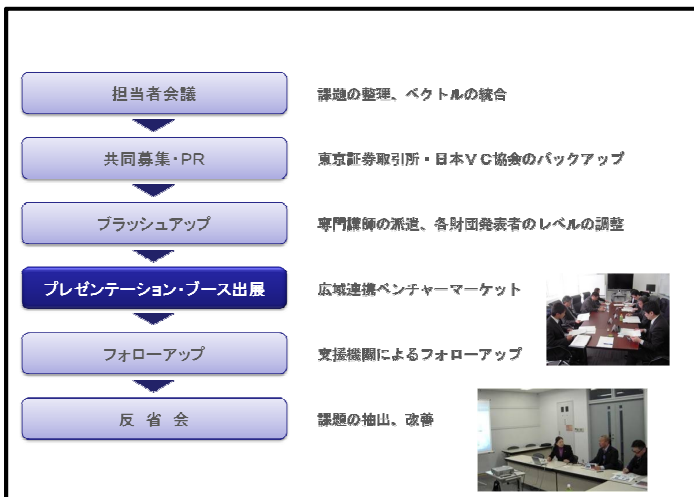
### ■中国5県の支援機関

公益財団法人岡山県産業振興財団  
 公益財団法人鳥取県産業振興機構  
 公益財団法人しまね産業振興財団  
 公益財団法人ひろしま産業振興機構  
 公益財団法人やまぐち産業振興財団



### ■投資家など

東京証券取引所  
 日本ベンチャーキャピタル協会  
 中小企業整備基盤機構(販路ナビゲーター)  
 ベンチャーマーケット岡山運営協議会



■プレゼンテーション：1社15分間  
 新規制を有する技術・製品・サービスなどの事業計画  
 資金調達や販路の拡大など必要な支援について発表

■ブース展示：終日  
 自社製品やパネルなどを展示  
 自社のビジネスプランをアピール

■個別相談  
 中小企業整備基盤機構に所属の販路ナビゲーターと面談  
 販路の可能性を検討し、販売先の市場を提案

■フリー商談  
 ベンチャーキャピタルや金融機関、商社との面談  
 資金調達について具体的にヒアリング

※2回の合計

■商談の形態

金融機関等との資金調達を目的とした接触	41件
商社との商談もしくは見積依頼	6件
支援機関等との支援を目的とした接触	29件
出展社同士でのマッチング	25件
名刺交換件数	393件

■販路ナビゲーター

販路ナビゲーターを利用した企業数	18社
対応した販路ナビゲーター数	延べ65人

- ベンチャーキャピタル・金融  
 ・レベルが高く、企業を効率よく知ることができた。
- 参加企業  
 ・新しいベンチャーキャピタルや金融機関と面接ができた。  
 ・商社、販路コーディネーターによる取引先の紹介があり、現在も商談中である。  
 ・参加企業同士のビジネスマッチングができた。  
 ・他の地域とも比較して、自社のレベル感がわかった。
- 支援機関  
 ・各支援機関で連携することで、単独ではできないベンチャーキャピタルや金融機関の参加があった。